



【埼玉】機械輸入販売 ※経験者優遇・海外出張手当有り※

イタリア製大型機械装置輸入仲介。英語力を活かして活躍！

募集職種

採用企業名

[東陽建設工機株式会社](#)

求人ID

1449262

部署名

IS事業部

業種

機械

会社の種類

中小企業 (従業員300名以下)

外国人の割合

外国人 少数

雇用形態

正社員

勤務地

埼玉県, 草加市

最寄駅

伊勢崎線、草加駅

給与

400万円 ~ 650万円

ボーナス

固定給+ボーナス

勤務時間

8:30~17:30（休憩1時間） 残業平均約10時間

休日・休暇

完全週休2日制

更新日

2025年03月04日 10:21

応募必要条件

職務経験

3年以上

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

ビジネス会話レベル (英語使用比率: 50%程度)

日本語レベル

ネイティブ

最終学歴

大学卒：学士号

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

東陽建設工機株式会社は、鉄筋加工用機械の専業メーカーです。圧倒的な製品開発力と営業力で国内販売シェアトップ企業（東京商エリサーチ調べ）であり歴史も65年を超える安定企業です。3年連続でNews Week誌に弊社関連記事が掲載されました。

そして現在は建設に関わる鉄筋加工以外の分野にも進出しており、海外製大型機械の輸入販売も行っております。
こんな方にぴったりの会社です：

- 英語力を活かして仕事をしたい
- 駐在は無理だが、短期出張でなら海外でも仕事をしたい
- 定年まで不安なく仕事を続けたい
- フラットな職場で力を発揮してみたい
- 孤立することなくチームで協力しながら成果をあげたい

=====

海外製大型機械輸入販売

=====

職務概要：イタリア製大型機械の輸入販売

具体的な職務内容：

- 国内ユーザーへの訪問営業（主として大手中堅ゼネコン及び関連会社・コンクリート製品製造業者）
- 最適機械の選定、仕様決定・工場レイアウト提案（海外メーカーと国内ユーザー間での調整）
- 営業はチーム全体で問題を解決していきますので、孤立したり、仕事を一人で抱え込むと言った事はありません

スキル・資格**【必須となる経験・スキル】**

- ビジネスレベル以上の英語力
- Excel、Word、PowerPointの基本的な操作レベル
- 基本的な貿易事務の経験（ただし入社後研修も可）
- 海外製機械・ソフトウェアの輸入販売の経験があれば優遇します

■勤務条件■**【雇用形態】正社員**

【想定年収】 400万～650万円

- 月給×12か月+残業手当（10時間/月）+賞与（基本給の3.5か月相当）
- 試用期間3か月（期間中の給与・待遇に差異無し）
※月給は経験、能力、年齢等を考慮して決定します。

- 上記MINI、MAXの金額以外に以下の手当が支給されます
- 家族手当2万円/月（配偶者、ただし扶養義務の有無を問わない）
- 海外出張手当5千円×日数
- 残業時間は全社平均を用いて試算しています。

【勤務地】埼玉県草加市

- 東武伊勢崎線「草加」徒歩25、東部バス「手代橋」停徒歩5分

【待遇・福利厚生・諸手当】

- 昇給年1回
- 交通費全額支給（月5万円限度）
- 各種社会保険完備
- 時間外手当
- 海外出張手当
- 家族手当
- 資格取得奨励一時金
- 外部研修費用負担
- 社外福利厚生制度（リロクラブ）利用可、2万円/年の補助有り
- 昼食（給食）半額補助

【休日・休暇】年間休日120日

- ストック有給休制度（一定条件下での未消化有給休暇の持越し）
- 完全週休2日制
- 祝日
- 年末年始休暇
- 夏季休暇
- 慶弔休暇
- 育児休業
- 介護休業

- 産前産後休暇
 - 有給休暇
-

会社説明

鉄筋加工機の専業メーカーとして、時代に応じた技術を開発・提供する。

鉄筋加工機の専業メーカーとして歩んで参りました当社の歴史もすでに60年を過ぎ、その間、終始変わらぬご支援を賜りました。皆様には心より厚く御礼申し上げます。

鉄筋加工機の歴史はTOYOの歴史でもあります。時代に応じた技術を開発・提供することはもちろん、様々なニーズへの対応に全社員が力を合わせ、研鑽を続けて参りました。

パワーアップ、自動化、複合化、システム化、無人化、さらに快適な作業現場の実現と、求められるテーマは常にレベルアップを続け、当然のことながら、業界の先駆者である当社に与えられる課題も、時代と共にハードルを高めて来たように思われます。

しかし、この課題をひとつひとつクリアしてきたことが、同時に当社の新しい未来を切り開いていく、力強い精神を全社員の心に育んできたことも事実です。

21世紀は歴史ある企業にとっても、決して楽な時代とは言えません。むしろ今まで以上に試行錯誤と努力を必要とする時代だと考えます。皆様とのコミュニケーションをより大切にし、求められる「技術」、喜ばれる「製品」、信頼される「企業」の創造のため、そして新しいTOYOの創造のためにもう一度スタートしたいと思います。